

窪尼御前御返事

弘安二年一二月二七日 五八歳

むしもち 十字五十まい、くしがき一れん、あめをけ一つ送り給び了んぬ。

御心ざしさきざきかきつくして、ふでもつび、ゆびもたゝぬ。三千大千世界に七日ふる雨のかずはかずへつくしてん、十方世界の大地のちりは知る人もありなん、法華經の一字供養の功德は知りたしとこそ、仏はとかせ給ひて候へ。此をもて御心へあるべし。恐々謹言。

十二月二十七日

日 蓮 花 押

くぼの尼御前御返事